

海外で 外国人と 経営体験してみよう！

9日間

2019年8月2日(金)～8月10日(土)



サムライカレープロジェクト

Samurai Curry Project

サムライカレープロジェクトは、学生向けプログラムを提供する
スパイスアップ・アカデミア社×株式会社JTBが
新たに高校生向けに展開する
「課題解決型海外起業体験プログラム」です。



申込締切日 2019年 5月 24日(金)

- ◆旅行日程 : 2019年8月2日(金)～8月10日(土) 9日間
- ◆旅行代金 : お一人様 213,000 円 (社員寮またはホテル 2～3名1室利用 ※男女別の相部屋となります。)
【旅行代金に含まれるもの】 航空運賃・料金(往復)・宿泊代(宿泊のみ)・研修プログラム費用・専用車(貸切バス)・添乗員経費
【旅行代金に含まれないもの】 現地食事代、関西空港施設使用料・旅客保安サービス料(3,040円)、国際観光旅客税(1,000円)、
現地空港税(3,360円)、燃油サーチャージ(11,940円 ※2019年4月現在)
※契約成立後、燃油サーチャージが増額された場合は不足分を追加徴収し、減額された場合は減額分を返金致します
- ◆募集人数 : 20名(最少催行人員:10名)
- ◆申込条件 : 高校生
- ◆添乗員 : 関西空港より1名同行
- ◆利用航空会社: ベトナム航空(VN) エコノミークラス ※全日本空輸(NH)とのコードシェア便です。
実運航会社: ベトナム航空(機材、乗務員、機内サービス 全てベトナム国際航空が提供します)
- ◆利用宿泊施設: プノンペン・サムライカレー社員寮(2～3名1室) エアコン・バスなし、シャワー・トイレ付



「舞台」は急速に発展しているカンボジア・プノンペン
「ミッション」は“カンボジア人が求めるものを探して売ろう!”

そのために

- ①市内を視察して競合店を分析
- ②カンボジア人にヒアリングして仮説をつくる
- ③試食を行い仮説を検証
- ④優秀なカンボジア人をスカウトして一緒に準備
- ⑤マーケットで販売して売り上げ目標を目指す!



お申込受付・お問い合わせ先

株式会社 JTB 京都中央支店・京都教育旅行センター
〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 167

TEL: 075-284-0172

担当: 坂口/池田/山本

営業時間 平日 9:30～17:30 土日祝休業



感動のそばに、いつも。



サムライカレープロジェクトとは？

サムライカレープロジェクトとは、参加者が異国の地でカレー屋を作りながら、海外で働く、生活する、起業するということを体験する、超実践的な研修プログラムです。アウェーの地で右も左も分からない状況から、手探りで情報を集め、“現地の方に売れるカレー作り”の調査を行います。「アジア中どこにでもあると思っていたスパイスが売ってない！」「日本のカレーをカンボジア人に食べさせたら『もう少し甘くて、もう少し辛い方がいい』などと、わけの分からない感想が返ってきた」など、毎日想定外の事が起こります。そんな時、自分で考え、誰に相談すればいいかを選択し、チームメンバーと協力して乗り越える。参加者の皆様にやって頂きたいことは「失敗」「提案」「挑戦」の3つです。自分で考えて、何とか成し遂げる力は、将来のどんな場面でも役に立つでしょう。ただ、一番の効果は「自分ができる」と信じられる、何事にもチャレンジする自信を心の中に植え付けられることです。これから将来を考える高校生の皆様、カンボジアの地でチャレンジ精神と自信を手に入れませんか？



現地スケジュール

日次	月日 (曜)	地名	現地時刻	交通機関	スケジュール	食事
1	8/2 (金)	関西空港 関西空港発 ホーチミン着 ホーチミン発 プノンペン着	8:20 10:30 13:55 15:55 16:50	VN321便(予定) VN920便(予定)	関西空港集合 空路ホーチミン経由にてプノンペンへ 乗継 空港到着後、現地係員が宿舎までご案内いたします。 サムライカレースタッフが宿舎に伺い、翌日以降のブリーフィングを行います ＜プノンペン泊＞	朝：－ 昼：機内 夕：機内
2	8/3 (土)	プノンペン	終日	専用車	プノンペン市内視察 (イオンモール、巨大業務用スーパー、イオンスーパーマーケット、プノンペン大学など) ＜プノンペン泊＞	朝：－ 昼：－ 夕：－
3	8/4 (日)	プノンペン	終日	Grab Taxi	マーケティング基礎講座1(3C、4P分析) マーケティングリサーチ(競合分析) ＜プノンペン泊＞	朝：－ 昼：－ 夕：－
4	8/5 (月)	プノンペン	終日	Grab Taxi	マーケティング基礎講座2(ペルソナ分析) カンボジア人ヒアリング(顧客分析) ＜プノンペン泊＞	朝：－ 昼：－ 夕：－
5	8/6 (火)	プノンペン	終日	Grab Taxi	試食会、アンケート調査 ＜プノンペン泊＞	朝：－ 昼：－ 夕：－
6	8/7 (水)	プノンペン	終日	Grab Taxi	販売(プノンペン市内マーケット) ※Jet's Contalner Market 予定 ＜プノンペン泊＞	朝：－ 昼：－ 夕：－
7	8/8 (木)	プノンペン	終日	Grab Taxi	販売(プノンペン市内マーケット) ※Jet's Contalner Market 予定 ＜プノンペン泊＞	朝：－ 昼：－ 夕：－
8	8/9 (金)	プノンペン プノンペン発 ホーチミン着	午前～夕方 21:10 22:10	専用車 VN3850便(予定)	最終まとめ、打ち上げ 空港へお見送り プノンペン空港より、空路ホーチミン経由にて関西空港へ 乗継 ＜機中泊＞	朝：－ 昼：－ 夕：機内
9	8/10 (土)	ホーチミン発 関西空港着	00:15 6:25	VN320便(予定)	到着後、解散 ～お疲れ様でした～	朝：機内 昼：－ 夕：－

VN：ベトナム航空(NH 全日本空輸とのコードシェア便です)

サムライカレーの1週間

Day2 プノンペン市内視察

プノンペン市内の巨大なイオンモールや、綺麗なマーケットを視察し、日本人の想像と全然違う「21世紀のプノンペン」を体感しよう！

Day3 マーケティングリサーチ(競合分析)

マーケティング講座の講義をうけて得た知識を元に、市内のレストランの商品や価格を調べて、プノンペンで売れるモノと値段を把握しよう！

Day4 カンボジア人ヒアリング(顧客分析)

日本語を学んでいるカンボジア人に、話を聞こう！どんなモノが食べたいか、どんな値段なら買えるのか、カンボジアの事は、カンボジア人に聞け！

Day5 試食会

3日かけて調査した結果を踏まえて「カンボジア人に受けるモノ」の試作品を作って、食べてもらおう！さあ、喜んでくれるかな？

Day6,7 販売

さあ、マーケットで販売しよう！日本語が話せるカンボジア人の学生と一緒に、目標売上目指して、販売しよう！





サムライカレープロジェクト

Samurai Curry Project

サムライカレー後のみなさん



海外マーケティングできます!

いろんな業務を経験して、あなたが得意な仕事を見つけよう!



外国人とコミュニケーションできます!

カンボジア人学生にヒアリング、バイトとして雇って一緒に販売!



海外でビジネスできます!

カンボジア人のお客さんに、彼らが求めているものを販売!

旅行企画・実施 運営会社ご紹介



運営会社:株式会社スパイスアップ・アカデミア

サムライカレープロジェクトは、株式会社スパイスアップ・アカデミアにより運営されております。スパイスアップ・アカデミアは、日本で大学を中心とした学校および大学生向けの研修プログラムを、カンボジアを含む世界7カ国で運営しております。関西大学、多摩大学、桃山学院大学をはじめ、全国17大学に海外研修プログラムを提供。年間で、250人以上の学生に、海外でビジネス体験をして頂いております。

スパイスアップ・グループ

株式会社スパイスアップ・アカデミアは、株式会社スパイスアップ・ジャパンを中心としたスパイスアップ・グループの一員です。株式会社スパイスアップ・ジャパンでは、主に企業向けの海外研修プログラムを運営しており、大企業を中心に50社以上に導入いただいております。



また、スパイスアップ・グループは、アジア7カ国(日本、シンガポール、ベトナム、インド、カンボジア、スリランカ、タイ)に拠点・法人を持ち、それぞれに日本人担当者が駐在しており、各地での円滑な研修プログラムの運営体制を整えております。



株式会社スパイスアップ・ジャパン提供



責任者・現地講師
株式会社スパイスアップ・アカデミア代表取締役
森山たつを

Profile

早稲田大学理工学部卒業後、日本オラクル、日産自動車などに15年勤務の後、日本人の海外就職に関する調査・研究を行う「海外就職研究家」として独立。著書4冊、電子書籍20冊以上を執筆。





よくあるご質問

■参加に必要なスキルに関する質問

Q. 英語ができませんが、参加できますか？

A. 可能です。必要なのはチャレンジ精神です。

英語が全く駄目な人も参加しましたが、身振り手振りで伝えたりと、英語ができないなりにコミュニケーションをとる方法を身体で覚えることができます。多くの研修生は「コミュニケーション力≠語学力」であることが分かったと言って帰ります。

また、プログラムの中で、日本語学習中のカンボジア人にヒアリングや試食会を行う場合もあり、彼らをバイトとして雇うことができます。このように、日本語が話せる外国人を通訳とすることで、語学力不足をカバーすることもできます。

語学力はないならないでやりようがあるということを、身体で学んでください。ただ、もどかしさは残ると思うので、それをモチベーションに、帰国後英語を勉強してください。

Q. 現地で英語は通じますか？

A. それなりに通じます。

観光客が行くようなところであれば大体英語は通じます。それ以外の場所ではクメール語オンリーですが、上記の様な方法でなんとかなります。旅の指差し会話帳 カンボジアなどを使って会話することもできますし、人によっては2週間くらいで簡単なクメール語を覚えてしまいます。業務で使う単語はそれほど多くありませんので。

Q. 事前に学習しておくべき事はありますか？

A. 現地で完結するプログラムですので特にありません。

時間がある方は、カンボジアの歴史について簡単な知識があると、今のカンボジアの発展についてより深い感銘を受けますので、地球の歩き方のカンボジアの歴史のページを読んでおくとうれしいでしょう。

また、英語、クメール語で簡単な挨拶を覚えておくと、現地でのコミュニケーションがしやすくなります。こちらにも、地球の歩き方の巻末に会話集があるので、こちらを読んで覚えてきてください。

■健康と治安に関する質問

Q. 病気になったときはどうすればいいですか？

A. プノンペンには、日系の病院があります。こちらに通院できます。

カンボジアの衛生状況はそれなりですので、今まで、風邪で2,3日寝込んだ人はいますが、大きな病気にかかった人はいません。しかし、万が一病気になったときにも、日系総合クリニック「Sun International Clinic」があり、ここで診察を受けることができます。

さらに、日本人医師が20人以上、日本で研修を受けたカンボジア人医療関係者が100人以上在籍する総合病院、Sunrise Japan Hospitalも開業し、大きな病気にも対応できるようになりました。

海外旅行保険に入っていれば、キャッシュレスで診察を受けることができるので安心です。病院への案内などは、サムライカレーの現地スタッフがご案内いたします。



株式会社スパイスアップ・アカデミア提供

Q. 治安は問題ありませんか？

A. プノンペンはそれなりの治安ですが、スリなどには気をつけてください。

過去388人の参加で、iPhone 8台、財布1つの盗難が発生しております。43人に1人の割合でスリに遭うということになります。

プノンペン市内は、一部地域を除いて日中は普通のアジア諸国の首都と同レベルの安全性ですが、油断はしないようにしてください。サムライカレーでは夜間の一人での業務は行わないようにしておりますので基本夜間は出歩かないようにしましょう。

また、携帯電話などを狙うスリなどはおりますので、身の回りのものには注意してください。スリなどの被害に遭ったときも、海外旅行保険に入っていれば、保証されます。警察への届け出なども、スタッフがお手伝いいたします。

なお、2017年、カンボジアで外国人が巻き込まれた殺人事件は1件。この国には年間600万人観光客が来ています。(ちなみに、日本の殺人事件は年間300万人あたり1件です。外国人だけを見ると、カンボジアの方が少ないです)

よくあるご質問

■現地の生活に関する質問

Q. 現地の食事は口に合いますか？

A. 日本食、中華、イタリアン、クメール料理などなんでもあります。

サムライカレーのような日本食料理屋もたくさんありますし、330円くらいから食べられる安くて美味しい中華料理屋や、イタリア人が経営するイタリアンなど、様々な料理が食べられます。また、イオンモールの中にはワタミや吉野家までありますので、食事の選択肢は非常に多いです。

2018年4月にはサムライカレーから徒歩3分のところに日本の調理師免許を持っているカンボジア人が経営する日本料理&カンボジア料理のレストランができ、研修生に愛用されています。

Q. 買い物はできますか？

A. 近所にイオンのマックスバリュスーパーがあります。

サムライカレー宿舎から徒歩圏内に大きなスーパーマーケットがあり、日用品はほとんどそろいます。また、タクシーで3分くらいのところに、イオンマックスバリュスーパーがあり、ここにはダイソーも入っています。日本のレトルト食品や、おにぎり、寿司、スイーツや100円ショップの雑貨まで何でも手に入ります。

また、タクシーで5分くらいの所にはイオンモール2号店があり、200以上の店舗や映画館、屋内/屋外プール、水族館、室内遊園地まであります。

Q. 市内の移動はどうなってますか？

A. Grab Taxiを使ってタクシーを呼べます。

Grab Taxiという配車アプリを使ってタクシーを呼び出すことができます。1チームに1台現地で使えるスマホを貸し出しますので、こちらをつかってGrab Taxiで移動していただけます。

ドライバーとの交渉どころか、行き先を口頭で告げることもありません。

Q. WIFIは通じますか？

A. 宿舎でWIFIが通じます。iPhoneも貸し出しします。

宿舎でWIFIが通じますし、多くのレストランでWIFI接続ができます。また、1チームに1台ネットに通じるiPhoneを貸し出しますので、こちらにテザリングで繋いで、皆様のiPhoneでもネットをみることもできます。

このように、どこでもWIFIに繋がりますので、ご自身でポケットWIFIなどをお持ち頂く必要はありません。

Q. カンボジア人との出会いはありますか？

A. 様々なカンボジア人との出会いがあります。

お店のスタッフはもちろんですが、取引先や運転手、お客さんなど様々なカンボジア人との出会いがあります。

多くの場合、プログラムの中で、日本語学習中のカンボジア人にヒアリングをしたり、彼らをスカウトしてバイトとして雇うこともできます。

また、顧客のほとんどもカンボジア人で彼らとも交流ができます。研修生の中には、2週間でカンボジア人のFacebookの友達が1000人を超えた人もいますよ！

Q. 宿泊場所はどのようなところになりますか？

A. サムライカレー宿舎になります

男女別、2-3名部屋、エアコン・ホットシャワーあります。

■お金に関する質問と回答

Q. 生活費はいくらくらいかかりますか？

A. 1日10ドル(1100円)程度。9日で10000円程度です。

食費は、朝食:82円~220円程度、昼食:110~330円程度で、夕食は、普通のレストランで220-660円程度、寿司などの高級な日本食を食べても1500円程度です。

従って、遊びに行ったり、お土産を買ったりしなければ、1日平均1100円以下で生活が可能です。もちろん、研修時間以外は自由に行動できますので、その時にかかるお金は用意する必要があります。上記の金額は、最低限必要な金額と考えて下さい。

Q. お金はどのように持っていけばいいですか？

A. USDの現金を日本で用意して持ってくることをお勧めします。(日本国内の金券ショップなどで両替できます)

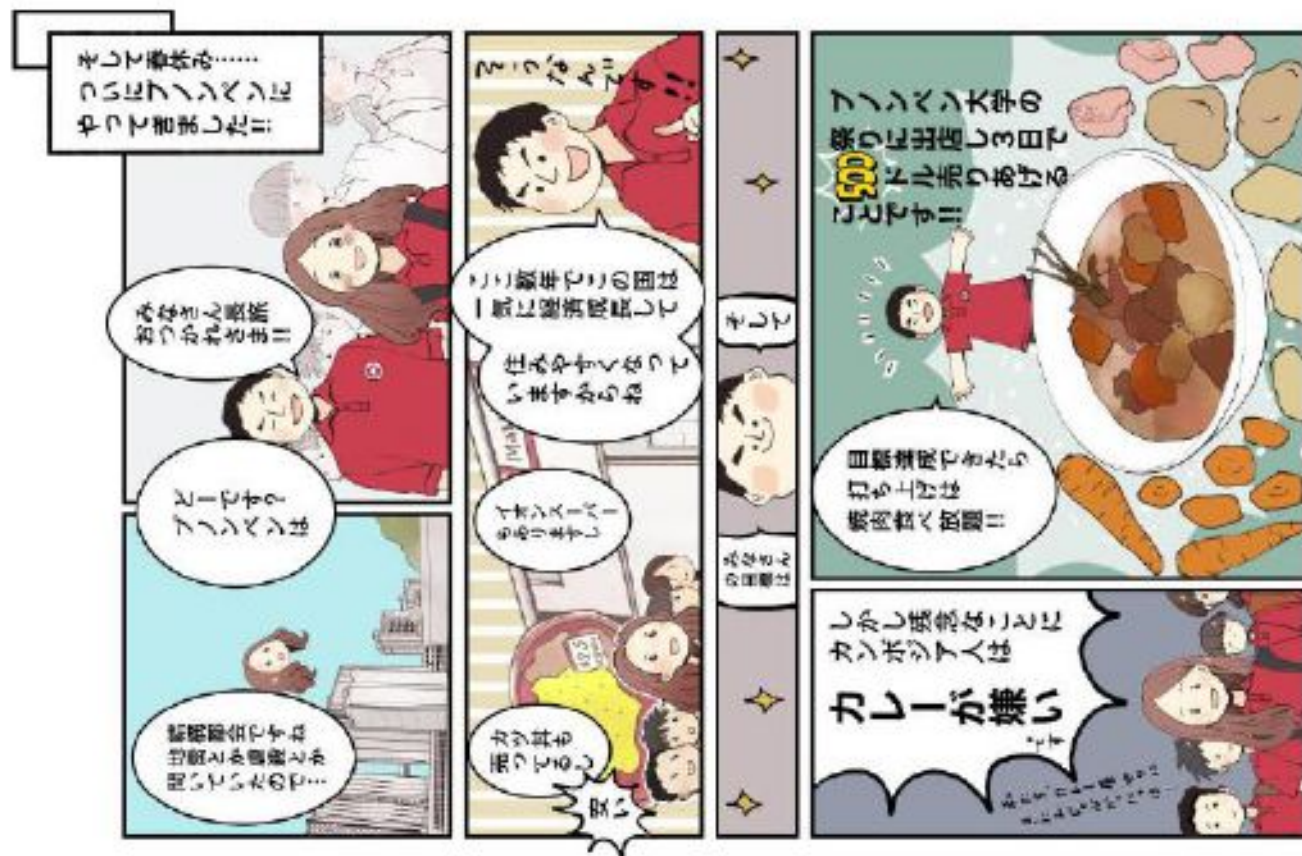
カンボジアでは、USDが普通にどこでも使えます。もちろん、日本円でもってきて、カンボジアの両替所で両替することも可能です。

クレジットカードも持ってくることを推奨しますが、使える場所は少ないです。ATMでキャッシングして、USDを引き出すのに使えます。新生銀行などの国際キャッシュカードも同様に使えます。(クレジットカードでの現金引き出しをお考えの方は、出発前にクレジットカード会社に「海外キャッシング枠があるか」を確認してください)

※上記は2018年9月1日時点での記載になります。1ドル=110円で計算しています。



株式会社スバイスアップ・アカデミア提供



(販売場所・売り上げ目標は毎回変わります)





お申し込みの前に

当プロジェクトの参加にあたりましては、課題解決型・実践型研修の立場、またカンボジアという国事情などの条件をかんがみ、以下の参加ルールとご旅行条件(要約)をご理解・ご確認の上お申し込み下さい。

①常に自分で考え・自分で課題を探し・自分で解決する気持ちを持った方
与えられた課題をこなすだけのプログラムではありません。

②常に周りの人と協力する気持ちがある方
プログラム中は、現地で様々な人と協力をしながら、課題を解決していかなければなりません。

③常にルールを守り、行動できる方
決められた時間に集合、食事の買出しなど現地では、自分で身の回りのことを行っていただきます。
時間・体調・身の回りの管理全てを出来る様にして参加してください。

旅行条件(要約) お申し込みの際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込み下さい。

●募集型企画旅行契約

この旅行は株式会社 JTB (東京都東品川区 2-3-11 観光庁長官登録旅行業第 64 号。以下「当社」といいます。) が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約 (以下「旅行契約」といいます。) を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込み下さい。お申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。
- (2) 電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知した翌日から起算して 3 日以内に申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。
- (3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。
- (4) お申込金 (おひとり様) 30,000 円

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって 6 0 日目以降、2 1 日目までの間で当社が定める日(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日)までにお支払いください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカードの利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。(おひとり様あたり)

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	3 0 日目にあたる日、以降 3 日目に あたる日まで 旅行代金の 2 0 %
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の 5 0 %
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の 1 0 0 %

●旅行代金に含まれるもの

* 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金 (注釈にないかぎりエコノミークラス) * 旅行日程に明示した観光の料金 (関西空港からの航空機代、現地交通費、現地プログラム費) * 旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金 * 旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金 * 航空機による手荷物の運搬料金 * 現地での手荷物運搬料金 (一部含まれないコースがあります。また、一部の空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります)。これらの費用はお客様のご都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

●旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
* 超過手荷物料金、電話電報代、その他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金 * 渡航手続費用 * お 1 人部屋を使用される場合の追加料金 * オプショナルツアー・料金 * 日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散地点までの交通費・宿泊費 * 運送機関が課す付加運賃・料金 (例: 燃油サーチャージ) * 航空会社の定める付加運賃・料金の額が変更された場合は、増額になったときは不足分を追加徴収し、減額になったときはその分を返金します。 * 旅行日程中の空港税等 (ただし、空港税等を含んでいることを当社がパンフレットで明示したコースを除きます。) * 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税。

<燃油サーチャージ・空港税等について>

販売店に旅行代金と併せて日本円でお支払いください。なお、燃油サーチャージ・空港税等は予告無く増額または減額、新設されることがあります。その場合、増額または新設の場合は差額分もしくは新設分全額を負担いただくことになります。減額の場合は差額分を払い戻します。

<燃油サーチャージ目金額について>

燃油原価水準の異常な高騰に伴い、当該燃油費の一部を燃油価格が一定の水準に戻るまでという一定の期間を定めて、国土交通省に申請し、認可されたものです。あらゆる旅行者に課せられます。

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規定に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。・死亡補償金 2 5 0 0 万円 ・入院見舞金 4 ~ 4 0 万円 ・通院見舞金 2 ~ 1 0 万円 ・携行品損害補償金お客様 1 名につき ~ 1 5 万円 (但し、補償対象品 1 個あたり 1 0 万円を限度とします。)

●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員 (以下「会員」といいます。) より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受けること (以下「通信契約」といいます。)) を条件にお申し込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。(受託旅行者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行者により異なります。)

契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき (E-mail 等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様に到達したとき) とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等をお知らせいただきます。

与信等の理由により会員の申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。但し、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合にはこの限りではありません。

●旅券・査証について

(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問い合わせ下さい。)* 現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券、査証取得はお客様の責任で行って下さい。これらの手続き等の代行については、販売店 (当社) が渡航手続代行料金をいただいております。* 今回のご旅行には、出発日より 3 か月以上の有効残存のある旅券をお持ち下さい。また、渡航前に電子入国許可 ETA を取得する必要があります。

●保健衛生について

渡航先の衛生状況については、「厚生労働省検疫所ホームページ: <http://www.forth.go.jp/>」、厚生労働省検疫所 (検疫課) [電話: 03-3599-1515] でご確認ください。

●海外危険情報

渡航先によっては、「外務省海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が発出されている場合があります。お申込の際に海外危険情報に関する書面をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ホームページ: <http://www.anzen.mofa.go.jp/>」外務省領事サービスセンター (海外安全担当) [電話: 03-3580-3311 (代) / 03-5501-8162 (直)] でもご確認ください。なお、契約後ご出発までの間に、該当の国・地域に危険情報が出される場合がございます。極力お客様にはその旨ご案内しますが、都合によりご案内できない場合に備えて、ご出発に際し、お客様自身で海外安全ホームページをご確認いただくようお勧めいたします。また、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の危険情報や緊急時の連絡メール等を受け取れる外務省のシステム「たびレジ」<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>へのご登録をお勧めします。

●海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費用等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せ下さい。

●事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または最終日程表でお知らせする連絡先にご通知下さい。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知下さい。)

●個人情報の取扱について

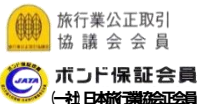
当社及び販売店は旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は 2019 年 4 月 1 日を基準としています。又、旅行代金は 2019 年 4 月 1 日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。



旅行企画・実施 **株式会社 JTB 京都中央支店**
観光庁長官登録旅行業第 64 号
京都府京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍町 167
AYA 四条烏丸ビル 2 階 T600-8421



株式会社 JTB 京都中央支店・京都教育旅行センター
観光庁長官登録旅行業第 64 号
一般社団法人 日本旅行業協会 正会員
〒600-8421 京都市下京区烏丸西入童侍町 167
TEL: 075-284-0172 FAX: 075-284-0152
【営業時間】平日 9:30~17:30 (土日祝 休業)
総合旅行業務取扱管理者: 渋谷 徹
担当: 坂口 / 池田 / 山本